

1. 件 名：日本原子力発電株式会社敦賀発電所の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和5年2月8日 10:00～10:45

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村専門官、反町専門職、川本専門職、宮田専門職

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ グループマネージャ 他7名

5. 要 旨

日本原子力発電株式会社から、令和4年12月2日に実施した同社敦賀発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1～4に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁から、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行った。

日本原子力発電株式会社から、前回令和5年1月11日の面談時のコメントに対して、以下の回答があった。

- 問題点・課題等の整理について重要課題を決める採点の方法の見直しを実施
- 抽出すべき問題・課題に抜けがないことを確認
- SFP線量評価についての備え付け資料の定期的な整理を実施

日本原子力発電株式会社から、防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 敦賀発電所原子力防災訓練3週間後面談資料の修正箇所について（2023年2月8日 日本原子力発電株式会社）

資料2 敦賀発電所 原子力防災訓練後の気付き事項・良好事例（2023年2月8日 日本原子力発電株式会社）

資料3 案 防災訓練の結果の概要（総合訓練）

（2023年2月8日 日本原子力発電株式会社）

資料4 【案】令和4年度総合防災訓練における訓練指標自己評価

（日本原子力発電株式会社 敦賀発電所）（2023年2月8日
日本原子力発電株式会社）